

平成 22 年度 大阪女子短期大学高等学校 学校評価（報告）

■ 学校自己評価

1. 各教科等の学習状況
2. 教育課程等の状況
3. 各種データ等の取扱いと活用
4. 教科外教育の取り組み
5. 進路指導
6. 生徒指導状況
7. 生徒の人格的発達のための指導と状況
8. 保健管理
9. 安全管理
10. 特別支援教育
11. 組織運営
12. 研修（資質向上の取り組み）の状況
13. 教育目標の設定と自己評価の実施状況
14. 学校関係者評価の実施状況
15. 学校に対する生徒・保護者の意見・要望等の状況
16. その他

■ 学校関係者評価

1. 近隣地区代表との意見交換
2. 評価委員会の評価結果

■ アンケート報告

1. 保護者アンケート
2. 生徒アンケート

学校評価

平成 22 年度中の活動について、生徒アンケート、保護者アンケートを参考にして、評価委員でまとめました。

1. 各教科等の学習状況

<評価できるところ>

- ・生徒は、授業をきっちりと聞いていると自己評価している（約 8 割）
- ・生徒は、先生は教え方を工夫していると感じている（約 7 割）
- ・生徒は、分からないところを分かるまで丁寧に教えてもらっていると感じている（約 8 割）
- ・教員は、分かりやすい授業を実践している

<改善すべきところ>

- ・生徒は、自分の家庭学習が不足していると感じている。（約半数）
- ・授業中は静かでないと感じている生徒は、学年が上がるにつれやや増加している
- ・教員は、視聴覚機器等の活用が出来ていないと感じている
- ・教員は、生徒に興味関心を持たせた授業の展開がまだ十分でないと感じている

2. 教育課程等の状況について

<評価できるところ>

- ・保護者は、教育方針を理解している（約 8 割）
- ・学校が、他の学校にない独自の教育活動に取り組んでいると保護者は感じている（約 9 割）
- ・学校は、テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の評価を行っていると感じている（約 9 割）
- ・教員は、生徒の学力・体力を踏まえた取り組みができている

<改善すべきところ>

- ・教員は、図書館の利用や読書活動には積極的に取り組めていない
- ・教員は、学力差のある生徒に対しての授業展開や指導に工夫が必要だと感じている

3. 各種データ等の取り扱いと活用について

<評価できるところ>

「テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の評価を行なっている」の肯定的な回答は 8 割を超えている（保護者）。学年別に見ると、学年進行に合わせて満足度が高くなっている。

<改善すべきところ>

一部の保護者から評価法、「低学力生徒への取り組みに力を注いで欲しい」、「自習が多い」などの意見を頂いている。

教員は、学力調査（ファインシステム）・体力調査等の結果を分析・活用できていないと感じている。

4. 教科外教育の取り組みについて

<評価できるところ>

教員は、人権教育を伝統的にしかも熱心に取り組んでいる。（総合的な学習の時間で各学年、年2回）

<改善すべきところ>

食育は全校的な取り組みにはなっていない。家庭科で食生活に関する授業を行なっているが、身近であるはずの『食』を実生活や健康と結びつけて考える力が低いと感じている。保護者は「学校は生徒に人権を尊重する意識を育てようとしている」の肯定的な回答が前年より伸びているが6割に留まっている（否定：2割）。

5. 進路指導

<評価できるところ>

- ・大学見学など進学に向けた取り組みは進んでいる。
- ・進路資料の収集と、これを基にした進路相談は熱心に行なっている。
- ・進路を決定させるための学習は系統的に、年間計画をもとに計画的に進めている。
- ・総合的な授業で、職業について調べ、話を聞き、講義を受け、体験するというように順番に学んでいくことで、職業や進路について意識が高まっている。
- ・2学年は前年度と比較して担任への相談数が増えた。
- ・徐々に進路意識は高まっている。
- ・全学年で懇談を年間4～5回行っている。

<改善すべきところ>

- ・模擬試験に対する意識が低い。進路ファイルやファインシステムを上手く活用することができなかった。
- ・保護者の「学校は、進路指導面で家庭への連絡を行なっている」の肯定的な回答は、21年度より約1割増加している。
- ・分掌、学年、担任からの生徒、保護者への連絡が細密になり、先生方の連携がなされているが、生徒から保護者への連絡伝達が疎かになっている傾向があるようだ。

・生徒の「進路に関しての学習や体験が多くあり役に立つ」・「なりたい職業や進学したい学校を決めている」の肯定的な回答は昨年より下回った。

・進路指導部では総合的な学習の時間やロング・ホームルームの時間を利用し、進路調査や進学説明などを実施し、進路意識向上を時間をかけて指導したが、期待したレベルまでには生徒たちの意識を変えることができなかった。

6. 生徒指導状況

<評価できるところ>

・保護者は、「学校は、家庭への連絡や意思疎通を行っている。」という設問に対し、約 8 割が肯定的な回答をしている。さらに昨年と比べ、よく当てはまるという回答は 6.4 ポイント上昇している。

・保護者は、「学校は、生活指導で家庭への連絡を行っている。」という設問に対し、肯定的な回答が 7 割で昨年と同様である。

・保護者は、「校則は守っているようだ。」という設問に対し、よく当てはまる、という回答が 6 割で昨年より 1 割以上増加している。

<改善すべきところ>

・「服装や靴の履き方をきちんとしている。」という設問を 2 通りの方法で生徒に聞いてみたが、自分自身を評価した場合は、よく当てはまるが半数近くになっている。しかし、学校全体を見て回答した場合、2～3 割と低い数値になっている。

7. 生徒の人格的発達のための指導の状況

<評価できるところ>

・保護者は、「学校は、自分の生き方を考え、豊かな心を持った生徒を育てようとしている。」という設問に対し、肯定的な回答が 7 割以上で高い。

・保護者は、「学校は、生徒に生命を大切にす心や社会のルールを守る態度を育てようとしている」という設問に対し、例年なみの 7 割程度が評価している。

・教員は、正副担任制度の効果もあり、問題行動への対処だけでなく、生徒の出席管理など、日常の生活態度の把握は十分にできている。

・生活指導部、担任と連携しながら指導ができている。

<改善すべきところ>

・授業やHRなどさまざまな教育活動を通じて指導をおこなっているが、さらに、学校全体として指導方法を確立していく必要がある。

8. 保健管理（生活指導、保健部）

<評価できるところ>

- ・総合学習の時間を利用して、全学年とも「薬物乱用防止講座」を実施した。
- ・スクールカウンセラー2人体制で生徒・保護者の相談に応じ、効果を挙げている。

<改善すべきところ>

- ・生徒は、「学校に悩み事を相談できる先生がいる。」という設問に対し、3年生では、肯定的な回答が半数を超えているが、1、2年生では半数に満たない。

9. 安全管理

<評価できるところ>

- ・毎年2回避難訓練を行なってる。
- ・各教室に避難経路図を掲示し、万一のケースに備えている。
- ・耐震化工事をいち早く進めている。
- ・AEDを設置。
- ・携帯サイトを利用した緊急連絡体制をつくった。
- ・登校指導は毎日欠かさず実施している。

<改善すべきところ>

- ・危機管理マニュアルは備えているが、共通認識になっていない。
- ・携帯サイトは、登録制にしている。現状では利用者が少なく、万一の際に徹底できない。
- ・下校指導は、限られた回数しかできていない。

10. 特別支援教育

<評価できるところ>

- ・教員研修会で、専門家を招き、発達障害やアスペルガー症候群などについて学んだ。
- ・バリアフリーに近づけるため、可能な工事を行った。

<改善すべきところ>

- ・個別の指導計画、コーディネーターの指名を行っていない。

11. 組織運営

<評価できるところ>

- ・校務分掌長、主任はそれぞれの個性を發揮しながら、運営している。
- ・タイムレコーダーを導入し、勤務時間管理を行っている。
- ・個人情報管理を徹底するため、セキュリティーシステムを再構築する準備を始めた。
- ・財務運営については、適切に行っている。

<改善すべきところ>

- ・協力して校務運営にあたっているが、学校変革の時期であり、様々な場面で意見の衝突もあり、今後一層、管理職のリーダーシップが必要である。

12. 研修(資質向上の取り組み)の状況

<評価できるところ>

- ・校内研修のテーマ決定に際しては、運営委員会で協議し、その都度必要な事項を選定している。
- ・教師、生徒が、ともに授業を大切にするため、授業態度チェックシートの改善を行った。

<改善すべきところ>

- ・公開授業を計画したが、実施できていない。
- ・校外研修への参加は、役員などに任命された教員中心になっている。
- ・新任教員の資質向上についての特別な取り組みがない。

13. 教育目標の設定と自己評価の実施状況

<評価できるところ>

- ・教育目標を全教職員で確認し、様々な機会に広報している。
- ・長期、中期目標をそれぞれ設定している。
- ・全教員が、授業アンケートを個別に行い、管理職に結果を報告した。・保護者アンケート、生徒アンケートは匿名で行い、その結果は設置者にも報告している。

<改善すべきところ>

- ・地域住民の評価も受け、HPで公表したが、第3者評価を受けられなかった。
- ・生徒アンケート、保護者アンケートの項目を整理する必要がある。

14. 学校関係者評価の実施状況

<評価できるところ>

- ・学校評価のすべてのプロセスを全教職員に示しながら進めた。
- ・評価委員会を設置、積極的な意見交換を行った。
- ・アンケート結果をもとに評価を行った。
- ・学校関係者評価は、保護者アンケートと近隣住民からの意見聴取で実施。
- ・関係者評価の中で強く要望された事柄を、次年度教育目標に取り入れた。
- ・すべての評価を設置者に報告した。
- ・内部にいると分かりにくいのが、近隣住民の学校に対する期待や関心は非常に高い。

<改善すべきところ>

- ・関係者評価にかける時間をさらに増やし、多くの意見を聞き取る必要がある。
- ・第3者（学識経験者）評価を受けなかった。

15. 学校に対する生徒・保護者の意見・要望等の状況

<評価できるところ>

- ・保護者、生徒と教職員の関係は良好で、様々な機会に意見を聞いている。
- ・学年別懇談会で出た保護者の意見は職員会議でも報告し、共有している。
- ・各学年が年回20回程度の学年通信を発行。学校の状況をお知らせし、意見を収集しやすい環境になっている。
- ・生徒、保護者それぞれから満足度についてアンケート調査を実施。
- ・経年変化をみると、保護者、生徒の満足度は徐々に向上している。

<改善すべきところ>

- ・学年別懇談会など、保護者に来校していただく場合、参加率が低く、限られた人からの意見になっている。

16. その他（昨年度の関係者評価で努力を求められたこと）

- 女子高としての存在意義を明確にする。
- 生徒の進路希望を実現すること（豊かな出口を保障すること）

<評価できるところ>

- ・推薦入試だけでなく、一般入試で受験者がでたこと。
- ・模擬テストの受験意欲を高め、維持するための工夫をしたこと。
- ・模擬テストの結果を、全教員で共有し、授業に生かす方向性が明確になったこと。

<改善すべきところ>

- ・一定水準以上の大学などに合格させるためには、学力だけでなく、精神的な持久力も大切。この点の指導についてはまだ弱い。
- ・茶華道などの特徴的な授業を実践しているが、“自前”では賄えていない。“自前”で実現できる特徴を追求しないと、持続できない。

学校評価（外部評価）懇談会議事録

日 時：平成 23 年 9 月 13 日（火）午後 3 時 30 分～午後 5 時 30 分

場 所：高校棟会議室

出席者：近隣区長会会長、近隣区長、校長、教頭、教務主任、事務長、事務職（1 名）

はじめに、校長より挨拶が行われた。

本校の建学の理念 4 つの柱 ○思いやりと礼節 ○基礎的実学 ○柔軟な思考力

○楽しい生き方 の趣旨を説明され、特に「柔軟な思考力」を念頭において、日々教育にあたっていることを説明。

現在、大阪には女子のみの学校が 25 校、男子に至っては 7 校に減少している。

その中で、女子教育を生かした教育活動にあたり女子校を貫きたいと考えている。

コース制を導入している学校が殆どで、普通科のみは本校を併せて 2 校である。

15 歳で中学校を卒業し、人生の選択を決めるのは困難である。コースを選択し、最短距離で進むと何かを捨てなければならないのは如何なものか？

校内で実施している模擬テストは、出題範囲がわかるので、先生に事前に知らせそれに向けて勉強させ、成果を出させる。また、細かい採点が出る。例えば A1～A4 など目標を掲げて達成感を味わさせ、全ての教科学習から逃げないことで、各々の特性を見つけさせる。1 年生からの進路学習と併せて 18 歳では人生の方向性が決定出来る。

3 年生では「調べ学習」等で進路先を決める。今春は、大阪市役所、京都産業大学、龍谷大学等に入学している。後輩の生徒にとって良い先輩に巡り会うことが学習に向かう大きなモチベーションになっている。

学校生活の中では、「思いやりと礼節」特に礼儀と挨拶はしっかりしようと心がけている。教員と生徒の会話を丁寧にする。先生同士はお互いに尊敬しあい、互いの立場に立って考える事が重要である。

昨年盗難事件があり、学校全体で取り組んで解決した。また、春には、生徒・保護者アンケートを実施し、まあまあ満足との回答が多かったが、中には、「生活指導が厳しすぎる」「考え方が古い」「自習が多い」などの意見もあり、これを教員は謙虚に受け止めなければならない。しかし一方で生徒に教えるべきところは、譲らず徹底したい。

生徒アンケートでは、2 年生（現 3 年生）は昨年度より悪くなっているが、残りの期間を共に努力し、3 年生は良い印象で喜んで卒業してほしいと思っている。

校内評価については、評価委員会を設置しガイドラインに基づいた構成で行っている。

出席者からの意見

会 長・・・大阪の女子校が 25 校。男子校が 7 校。最近の傾向は、男女共学を希望する生徒が増加している。女子は特に共学・学力・通学時間の順で学校を選択し、男子は学力・通学時間等で選択することが多い様だ。今年度は公立高校が 3000 人の定員割れとなっている。私学は内容と設備の充実した学校が選ばれる。定員 160 名に達することを望む。

区 長・・・先生の採用はどの様な方法で行っているのか？

- 校 長・・・生徒数の変動において、専任教諭、常勤講師、非常勤講師の形態で採用を行っている。生徒と接する時間が多いのは、やはり担任を受け持つ専任教諭と常勤講師である。
- 区 長・・・最近特待生制度が多く導入されているが、何人ぐらいの生徒が特待生になっているのか？
- 校 長・・・約半数の生徒が何らかの特待制度を受けている。来年度（24年度入学生）は修学旅行等も無料化する制度を考えている。
（その他の特待生制度の説明をする。）
- 会 長・・・小中学校は生徒数が年々減少しているので、合併する方がよい。
- 区 長・・・通学時間がかかる生徒も出てくるが、スクールバス等を導入すればよい。
- 会 長・・・最近の公立高校の教員は「先生」という立場で無くなって来ている。教壇もないし、生徒の会話も友達感覚で、会話自体が乱れている。もっと目標を持って教育しなければいけない。本校ももっと市民祭りやピールールできる場所に積極的に出向いてほしい。市と生徒との交流を持って行きたい。
- 区 長・・・就職が難しい時代になって来ているが、何人ぐらい就職しているのか？
- 校 長・・・平成23年3月卒業生は5名。
- 区 長・・・高短一貫教育については？
- 校 長・・・高校生が短大の授業を受けられる仕組みを設けているが、現在は放課後の時間帯になるので、希望する生徒が現状いない。来年度から1限目～6限目の間に授業を受けられる様に変更した。
- 区 長・・・女子は、早く進路を決めたいと考える傾向が強いように思う。粘り強く努力する生徒が減少しているので、果たして、本当に第一希望で決めているのか疑問である。
様々な特待生制度や同窓生子女等あるが、その他近隣制度などを設けては？
- 校 長・・・数年前に検討し、理事会に諮り承認を得たが、その後居住地での金額格差はいかがなものか？と保留にしているところである。
- 会 長・・・近隣から支持される学校であることが一番望ましい。最近は本校の生徒は制服をきちんと着ている。見られている意識が大切である。
世の中に必要とされる生徒に育てるには、どんな教育をすれば良いのか？評価の基準をどう捕らえるのが難しい。
また、3月11日の震災で人の絆、コミュニケーション、人の命の尊さを

しっかり学び教える事が大切である。藤井寺市に愛着をもって、交流を大切にしてほしい。

- 区 長・・・学校周辺は、環境も良い。グラウンド周辺の木が伐採されて、住民の方から、緑が少なくなって来た様に思われる。グリーンを大切にしてほしいとの要望がある。
- 校 長・・・古い樹木も多くあり、危険な箇所は必要に応じて伐採したり、手入れを行っている。また検討する。
色々と貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

以 上

評価委員会の評価結果

・過去2年(2回)評価を受けた感想として、学校を取り巻く地域の人たちの学校に対する関心の高さに驚いている。内部にいる人間には分かりにくいことであったが、町全体の環境をデザインする施設として、また文化施設として、町を構成する人間として、非常に強い関心を持って学校を見ていることが分かった。

・ここ数年の本校教職員による取り組みが結実し、本校生の通学マナーに対する評価が高まっていると実感した。今後も継続して地域に支持される学校にしていかなければならない。

・2回の評価を通して、大きく次の3点を課題として示された。①女子校の存在意義を一層明確に打ち出すことと。②生徒の進路希望を確実に実現すること。③地域との連携。

・いずれの項目も、学校の機能として受け止め、改善していかなければならない。

① ついては、建学の精神の4つの柱（基礎学力、思いやりと礼節、柔軟な思考力、楽しい生き方）を一層具体化することで達成できると考えている。

② についても、徐々に生徒の意識も変化してきており、第一希望で進路達成を目指す動きになってきているので、一層進めたい。

③ については、学習指導要領の中で謳われている郷土愛そのもの。藤井寺にある学校に通学した、藤井寺駅を利用したということだけでなく、藤井寺市を構成する一因として、この地域の文化を学び、藤井寺市を愛する生徒に育てなければならぬと感じた。

・短期大学を中心に展開している市民講座を含め、文化施設としての期待も強く感じている。高校としてできることは限られているように思われるが、市民との触れ合いの中で学ぶことも大いに期待できるので、今後の課題としたい。

保護者の皆様へ

平成 22 年度 保護者アンケート集計結果

A:よく当てはまる

B:やや当てはまる

C:あまり当てはまらない

D:全く当てはまらない

No.	設 問	A	B	C	D	無 答
1	学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	20.2%	54.0%	12.3%	3.1%	10.4%
2	学校は、他の学校にない独自の教育活動に取り組んでいる。	34.4%	47.2%	9.2%	1.8%	7.4%
3	学校は、保護者の願いに応じている。	15.3%	52.1%	14.1%	3.7%	14.7%
4	学校は、家庭への連絡や意思疎通を行っている。	32.5%	46.0%	11.7%	3.1%	6.7%
5	学校は、学習面で家庭への連絡を行っている。	15.3%	47.2%	23.3%	4.9%	9.2%
6	学校は、生活指導面で家庭への連絡を行っている。	19.6%	49.1%	18.4%	3.1%	9.8%
7	学校は、進路指導面で家庭への連絡を行っている。	15.3%	46.0%	23.9%	4.9%	9.8%
8	学校は、保護者の相談に適切に応じてくれる。	22.1%	49.1%	11.0%	3.1%	14.7%
9	内容が分かりやすく、楽しい授業が多いようだ。	12.3%	44.8%	30.7%	1.8%	10.4%

No.	設 問	A	B	C	D	無 答
10	テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の評価を行っている。	23.3%	57.7%	8.6%	1.2%	9.2%
11	学校の雰囲気が高く、生徒が生き生きとしている。	31.9%	44.8%	14.1%	1.8%	7.4%
12	学校に行くことが楽しみであるようだ。	38.7%	41.7%	11.0%	4.3%	4.3%
13	自分のクラスが楽しいと言っている。	39.9%	36.8%	11.7%	5.5%	6.1%

14	校則は守っているようだ。	58.3%	29.4%	8.6%	0.6%	3.1%
15	心身の健康について相談できる先生がいる。	27.6%	39.0%	17.8%	3.7%	11.0%
16	弁論・コーラス大会、緑涼祭(文化の部・体育の部)などの学校行事に積極的に参加しているようだ。	52.8%	31.9%	9.8%	1.2%	4.3%
17	生徒会活動は活発である。	14.1%	46.0%	20.9%	2.5%	16.6%
18	クラブ活動は活発である。	24.5%	40.5%	19.0%	4.9%	11.0%
19	学校は、自分の生き方を考え、豊かな心を持った生徒を育てようとしている。	19.6%	50.9%	18.4%	1.8%	9.2%
20	学校は、生徒に生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	24.5%	48.5%	12.3%	1.2%	13.5%
21	学校は、生徒に人権を尊重する意識を育てようとしている。	13.5%	47.2%	15.3%	3.7%	20.2%
22	学校は、環境や国際理解、ボランティア等の教育課題について、学ばせている。	8.2%	40.5%	24.5%	3.7%	23.3%
23	地震や火災などの場合の対応について、生徒に知らせている。	24.5%	37.4%	17.8%	0.6%	19.6%
24	学校の施設・設備は満足できる。	40.5%	40.5%	11.7%	2.5%	4.9%
25	学校は、事故の防止に配慮し、施設・設備の点検を行っている。	27.6%	33.7%	10.4%	1.2%	27.0%
26	学校が保護者に出す文書はわかりやすい。	34.4%	47.2%	11.0%	3.1%	4.3%
27	学校は、保護者と話す機会を多く持っている。	16.0%	41.1%	32.5%	4.3%	6.1%

平成22年度 保護者アンケート集計結果

A:よく当てはまる

B:やや当てはまる

C:あまり当てはまらない

D:全く当てはまらない

No.	設 問	年度	A	B	C	D
1	学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	19	16.3%	57.1%	17.2%	3.0%
		20	14.7%	61.8%	14.7%	1.5%
		21	20.2%	59.7%	11.8%	1.7%

		22	20.2%	54.0%	12.3%	3.1%
2	学校は、他の学校にない独自の教育活動に取り組んでいる。	19	28.6%	42.4%	18.7%	3.4%
		20	38.2%	39.0%	12.5%	1.5%
		21	26.9%	50.4%	10.1%	2.5%
		22	34.4%	47.2%	9.2%	1.8%
3	学校は、保護者の願いに答えている。	19	6.4%	51.7%	25.6%	5.4%
		20	11.8%	51.5%	15.4%	5.9%
		21	14.3%	47.9%	18.5%	1.7%
		22	15.3%	52.1%	14.1%	3.7%
4	学校は、家庭への連絡や意思疎通を行っている。	19	18.7%	47.3%	22.7%	3.9%
		20	22.1%	50.0%	17.6%	2.2%
		21	26.1%	45.4%	16.0%	0.0%
		22	32.5%	46.0%	11.7%	3.1%
5	学校は、学習面で家庭への連絡を行っている。	19	12.8%	40.4%	28.1%	8.9%
		20	13.2%	44.9%	26.5%	5.9%
		21	14.3%	40.3%	25.2%	4.2%
		22	15.3%	47.2%	23.3%	4.9%
6	学校は、生活指導面で家庭への連絡を行っている。	19	23.6%	40.4%	21.2%	6.9%
		20	25.0%	48.5%	16.9%	1.5%
		21	23.5%	46.2%	11.8%	1.7%
		22	19.6%	49.1%	18.4%	3.1%
7	学校は、進路指導面で家庭への連絡を行っている。	19	13.8%	43.8%	25.1%	8.9%
		20	16.2%	40.4%	25.0%	6.6%
		21	14.3%	40.3%	21.0%	2.5%
		22	15.3%	46.0%	23.9%	4.9%
8	学校は、保護者の相談に適切に応じてくれる。	19	24.1%	43.3%	14.8%	6.4%
		20	18.4%	48.5%	12.5%	3.7%
		21	23.5%	43.7%	13.4%	1.7%
		22	22.1%	49.1%	11.0%	3.1%
9	内容が分かりやすく、楽しい授業が多いようだ。	19	3.4%	47.3%	31.0%	8.4%
		20	5.9%	44.9%	29.4%	5.9%
		21	13.4%	42.0%	15.1%	3.4%
		22	12.3%	44.8%	30.7%	1.8%
10	テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の	19	19.7%	54.2%	15.8%	3.0%
		20	27.2%	47.1%	10.3%	2.9%

	評価を行っている。	21	24.4%	50.4%	10.9%	0.8%
		22	23.3%	57.7%	8.6%	1.2%
11	学校の雰囲気が良く、生徒が生き生きとしている。	19	21.7%	48.3%	19.7%	6.4%
		20	17.6%	47.1%	21.3%	2.9%
		21	31.1%	39.5%	15.1%	0.8%
		22	31.9%	44.8%	14.1%	1.8%
12	学校に行くことが楽しみであるようだ。	19	32.0%	39.9%	18.7%	7.4%
		20	29.4%	41.9%	20.6%	3.7%
		21	36.1%	33.6%	17.6%	1.7%
		22	38.7%	41.7%	11.0%	4.3%
13	自分のクラスが楽しいと言っている。	19	31.5%	39.4%	16.7%	9.4%
		20	28.7%	38.2%	21.3%	6.6%
		21	32.8%	37.0%	16.0%	2.5%
		22	39.9%	36.8%	11.7%	5.5%
14	校則は守っているようだ。	19	47.3%	33.0%	15.8%	3.0%
		20	49.3%	32.4%	15.4%	1.5%
		21	47.9%	36.1%	7.6%	0.0%
		22	58.3%	29.4%	8.6%	0.6%
15	心身の健康について相談できる先生がいる。	19	23.6%	38.9%	18.7%	8.9%
		20	22.1%	34.6%	21.3%	8.8%
		21	21.8%	41.2%	16.8%	3.4%
		22	27.6%	39.0%	17.8%	3.7%
16	弁論・コーラス大会、緑涼祭(文化の部・体育の部)などの学校行事に積極的に参加しているようだ。	19	55.7%	26.6%	11.8%	3.4%
		20	49.3%	34.6%	11.8%	2.9%
		21	40.3%	38.7%	11.8%	1.7%
		22	52.8%	31.9%	9.8%	1.2%
17	生徒会活動は活発である。	19	4.9%	36.5%	31.0%	8.9%
		20	8.8%	35.3%	25.7%	2.9%
		21	15.1%	38.7%	19.3%	3.4%
		22	14.1%	46.0%	20.9%	2.5%
18	クラブ活動は活発である。	19	25.6%	34.5%	17.2%	11.8%
		20	26.5%	39.0%	14.7%	8.1%
		21	25.4%	37.8%	17.6%	5.9%
		22	24.5%	40.5%	19.0%	4.9%
19	学校は、自分の生き方を考	19	10.8%	53.2%	19.7%	6.9%

	え、豊かな心を持った生徒を育てようとしている。	20	16.2%	47.8%	19.1%	5.1%
		21	16.0%	55.5%	9.2%	1.7%
		22	19.6%	50.9%	18.4%	1.8%
20	学校は、生徒に生命を大切に する心や社会のルールを守る 態度を育てようとしている。	19	15.8%	51.2%	17.2%	5.9%
		20	18.4%	56.6%	12.5%	5.1%
		21	16.8%	48.7%	10.1%	1.7%
		22	24.5%	48.5%	12.3%	1.2%
21	学校は、生徒に人権を尊重 する意識を育てようとして いる。	19	13.3%	48.3%	17.2%	5.9%
		20	14.0%	41.9%	18.4%	5.1%
		21	12.6%	42.9%	12.6%	1.7%
		22	13.5%	47.2%	15.3%	3.7%
22	学校は、環境や国際理解、 ボランティア等の教育課 題について、学ばせてい る。	19	5.9%	43.3%	25.1%	5.4%
		20	11.0%	31.6%	27.2%	5.1%
		21	10.1%	42.0%	19.4%	0.8%
		22	8.2%	40.5%	24.5%	3.7%
23	地震や火災などの場合の 対応について、生徒に知ら せている。	19	12.3%	39.4%	24.6%	4.4%
		20	14.0%	30.9%	24.4%	4.4%
		21	18.5%	34.5%	19.3%	0.8%
		22	24.5%	37.4%	17.8%	0.6%
24	学校の施設・設備は満足で きる。	19	44.3%	36.9%	9.9%	2.0%
		20	39.7%	42.6%	10.3%	2.2%
		21	22.7%	41.2%	12.6%	0.0%
		22	40.5%	40.5%	11.7%	2.5%
25	学校は、事故の防止に配慮 し、施設・設備の点検を行 っている。	19	10.3%	41.4%	14.8%	2.0%
		20	10.3%	36.8%	15.4%	2.9%
		21	16.8%	44.5%	8.4%	0.0%
		22	26.7%	33.7%	10.4%	1.2%
26	学校が保護者に出す文書 はわかりやすい。	19	36.9%	47.3%	8.4%	2.0%
		20	36.0%	50.0%	8.8%	0.7%
		21	24.4%	53.8%	7.6%	0.0%
		22	34.4%	47.2%	11.0%	3.1%
27	学校は、保護者と話す機会 を多く持っている。	19	9.9%	41.9%	32.5%	5.9%
		20	8.8%	32.4%	35.3%	6.6%
		21	13.4%	40.3%	25.2%	3.4%
		22	16.0%	41.1%	32.5%	4.3%

本校の教育をより良いものにする為に、アイデアやご意見がありますか。

3年生

- (1) 娘が成長したことに感謝しています。
- (2) 3年になり、科目によって授業がわかりにくく、テストの成績も下がっている。自分の勉強方法や努力も足りていないこともあると思いますが、先生の考え方、子どもたちが楽しく集中できる授業をよろしく願います。
- (3) できましたら、食堂にポットを設置していただきたい。
- (4) 入学させていただいてから早3年という月日が流れました。本当に早かったです。親子共々良い学校で良い思い出が作れたことを心から喜んでいきます。ありがとうございました。
- (5) 教職員にもっと生徒を思う気持ち、熱意が必要だと思う。又、勉強のみでなく、人間的な成長の学びができればと思います。
- (6) 先日(10/31)に中学校へ行きました。校内の掲示板には私立高校のポスターが貼ってありましたが、女短のポスターは見当たりませんでした。3年前の中学校の卒業式に電報が来ていませんでした。少しアピールして頂くのもよろしいかと存じます。
- (7) やはり、学校生活の3年間をより良くするために、目標を持ち、女子高ではあるが、もっと厳しく、中身の濃い教育をしてほしい。話を聞いている限り、中途半端な気がする。
- (8) 大人のペースに子どもを巻き込まないことが、失敗を防ぐのが基本だと思う。あくまで子どもが主役であると思うし、ある程度の責任は持たすべきだと思う。
- (9) 設問⑩は一教師が自分の好き、嫌いで生徒の頑張りを無視して評価しているのが不満ということを目にする。本当のところはわかりませんが、多くの子どもたちがそう感じていることは・・・
- (10) 生活面の指導、特に制服身嗜みを正しく。

2年生

- (1) 授業をもっと分かりやすく工夫してほしい。適当すぎるらしいです。
- (2) 藤井寺市と女短との交流(こどもたち)では、高校生も見ている刺激を受けているように思う。(幼児教育等)色んな交流、情報伝達に力を入れ子どもたちにも吸収してほしい。書道はすばらしい。生活をする上で必要。個性に応じて伸び伸びと育成できている。
- (3) いつも色々ありがとうございます。
- (4) 案内の手紙など早い目にください。仕事の都合上、せめて一ヵ月半くらい前には頂きたいです。
- (5) 遅刻やポイント制で停学になるのは少し厳しいかなと思います。もうちょっと違うやり方があるのではないのでしょうか。
- (6) 英検対策ではなく、日頃の勉強のための勉強クラブも作ってほしい。子どもが言

うには、それを望んでいる生徒が多いということです。

- (7) 冷暖房の温度に気を付けてほしい。寒い時に直ぐに暖房が入らなかったり、スイッチが利かなかったりして困ったようです。グリーンセミナーとクラブ活動の時間が重なり、クラブ活動ができなくなり、困ったようですので、配慮していただきたいと思います。
- (8) 先日親子で大変な喧嘩をした後、娘の態度に頭を悩ませていたところ、娘の様子にお気づきいただき話を聞いて下さり、私からお話するまもなく娘との関係が修復できました。日頃から先生方が生徒の様子を見守って下さり本当に感謝しています。
- (9) 本人から学校からの手紙をもらうことがほとんどありません。親として確認の取り様がありませんので、学校で配布した文書のリストが HP などで確認できればと思います。
- (10) 学習面をしっかり充実させていただきたいです。子どもが、授業が分からないといっています。とても心配です。
- (11) 現時点において自分の進むべき進路などで悩んでいるようです。私も分かる範囲内で助言しますが、学校の方も相談しやすい環境作りをより一層お願いします。
- (12) 中国語、韓国語、英語などの身近な言葉を身につけることや手話なども指導していただき、ボランティア活動に参加してみてもどうですか。
- (13) 必要な時に冷暖房が使えず怒っています。
- (14) 大学や職業などの体験授業がもっと沢山あれば子どもも実感でき進路を考える時に役立つと思うのでお願いします。
- (15) 子どもより学校内の事を聞きとても満足しています。

1年生

- (1) 学生の本分は勉強ですか？クラブ活動ですか？各先生方に考えていただきたいです。
- (2) 特別クラスの学力強化は良いことだと思いますが、他のクラスも理解できていない内容の補習など力を入れていただきたい。
- (3) スポーツ系の部活をしてほしかったが、希望するものがなかったり、部員は少なすぎて（バスケ等）試合が出来ないなど残念でした。
- (4) 担任の先生は若く、子どもたちにとって姉の様でもあり、親しく接して下さっているようでとても喜んでいます。
- (5) 生活指導が厳しすぎる。考え方が古すぎる。
- (6) スカート丈が異常に短い生徒さんを見かけます。見苦しいです。
- (7) ある教科によっては、授業の内容が全く分からないものがあります。
- (8) 母校訪問に対してですが、中学校に対して良い思いでばかりの子ども達ばかりではないので、行くのが嫌な子ども達も沢山いるみたいです。（ただ行事になっているので、嫌々行っているとの事）先生も転勤になってお世話になった担任もいない事

が多いみたいです。私が聞いたところでは、みんな母校訪問するのだったら普通に学校で授業しているほうが良いと言っているみたいです。一度検討していただけたらありがたいです。

(9) 制服が明るすぎる。

(10) 一部の教科の先生が代わると前の先生と教え方が違って、授業についていけないみたいです。

(11) 勉強も段々難しくなってくるので、分かるまで丁寧に教えて頂きたい。そして礼儀正しく世の中に出て活躍できるよう生徒の指導を実践していただきたいと思います。

(12) 制服が明るすぎる。ベストがあればいいと思います。

(13) 週に1回数学のテストがあるのは内容を理解しやすく良いと思います。華道、茶道を教えてもらえるので、教養が身につく良いと思います。

(14) この学校は自習の時間がすごく多いみたいなのですが、どうなっているのですか？勉強の遅れが心配です。

(15) 教科担当の先生ですが、一年間は同じ先生であってほしいと思います。子どもも先生が代わりますと教え方が変わりますので戸惑っています。

(16) 着付けの授業があると良いと思います。多少の着物の知識があると便利だと思います。

(17) ホームページでの情報発信をもっと充実させて欲しいです。平日の行事（コーラス大会など）見に行く事が出来ない場合、写真と文書で紹介していただけると良いと思います。

(18) 修学旅行は国内が良いと言っています。ディズニーランドがいいらしいです。

(19) 学校内の様子は余り家庭に伝わってきません。設問にも答えられないものが多く、そこから改善して欲しいです。先生方が生徒に対して心から取り組んでくれているようなことが伝わらないのが残念です。特に担任。

(20) 施設の配置や建て方など、もっと重要視したほうが良かったのではないのでしょうか。今更ですが。重要なプリント配布の時にメールで連絡が回ってくるので助かっています。

(21) 中学3年生の娘さんの親に女短は雰囲気良く生かせたいと思うが、ソフトテニス部がないので悩んでいると言われた。クラブ数が少なく無い場合は可愛そうかなと思います。入学説明会やオープンキャンパス時に希望者が多ければ、入学後直ぐに活動できるような体制があれば良いかなと思います。クラブの有無で私立を決める人は多いと思います。

(22) 学校からの行事や生徒の様子など携帯メールでもっと配信していただきたいです。
(例えばテスト1週間前やPTA活動のあらゆる行事の様子)

(23) 数学で普通クラスから上のクラスに変わった時、問題の解き方の違いに戸惑うことがあり、最初は把握しにくかったので変わった時点で説明が欲しかったみたいで

す。

- (24) 宿題や課題を多くし、自宅学習をやりやすくして欲しい。自学は難しいと思います。
- (25) 学力の低い生徒にも勉強が楽しいと思えるような、勉強クラブは成績が良い子だけでなく、得意ではないが教えて欲しいという生徒にも力を入れて頂けたら嬉しいです。
- (26) 授業中の私語があり、集中できないようです。
- (27) もっと勉強したい生徒や成績の良い子には勉強クラブがあるが、成績の良くない子どもや授業内容を理解できていない生徒には、何か特別な取り組みがないように思いますが、何かしてもらっているのでしょうか。
- (28) いじめ防止の為クラス替えをするときに、おとなしい生徒のクラスとやんちゃな生徒のクラスに分けてもらいたい。
- (29) 蜂に刺される事故がありました。二度とその様なことがないように定期的に蜂の巣の点検をして欲しい。
- (30) 高校生にもなると中々学校の話はしません。どのような学校生活を送っているのか親にはよく分かりません。年に1度でも授業参観があってもよろしいのでしょうか。その日に PTA 総会を重ねてくだされば総会にも参加しやすいと思います。
- (31) 制服、頭髪の乱れが目立ちます。特に高学年ほど目立っています。

平成 22 年保護者アンケート分析

- 設問 1 平成 19 年から 22 年まで回答 A+B は 74%~79% の間でほぼ横這いである。ただし、21 年、22 年は A 回答が 20、2%、(22 年の 1 年生は 25、3%) と徐々に伸びてきている。パンフレットやホームページ、メール配信などの内容充実が一要因として考えられるのではないかとと思われる。
- 設問 2 20 年度から高い数値を表しているが、22 年度は(回答 A+B 平均) 81、6% と非常に高い数値(評価)が得られている。3 年生 77、5%、2 年生 77、5%、1 年生 85、6% と 3 学年とも高い数値を示しており、茶華道、芸術、英会話や総合的な学習などで評価を受けているのではないかとと思われる。
- 設問 3 学習、生活、設備施設、進路など保護者の要望は多岐に亘るので、この設問事項では読み取れないが、設問 4、5、6、7、8 に亘って 21 年より 5%~9% の間で数値が伸びていることについては、分掌、学年、担任からの生徒、保護者への連絡が細密になり、先生方の連携が成されているように思われる。その反面、生徒から保護者への連絡伝達が疎かになっている傾向にあると思われる。
- 設問 9 21 年、22 年と満足な数値とは言えないが徐々にではあるが伸びてきている。1、2 年生では回答 A+B が 60% を超えているが、3 年生では 45% と喜ばしくない数値に留まっている。進路を控えた 3 年生という大切な時期に生徒、

保護者が要求するものは何か、分かり良い授業の展開は重要だが、何が不足しているのか反省も含めながら数値の表す意味を再考したい。

設問 1 0 22年度は(回答 A+B 平均)81%、学年別に見ても3年85, 5%、2年82, 5%、1年78, 3%と満足できる高い数値を表している。ただ、一部の保護者から「評価が一定ではない。」、「低学力生徒への取り組みに力を注いで欲しい。」、「自習が多い」などの意見も戴いているので、今後このような意見を頂戴しないよう改善すべく取り組む必要がある。

設問 1 1～1 3 21年と比較すると(回答 A+B 平均)6%～10%数値が上がっている。特に設問 1 2「学校に行くことが楽しみであるようだ。」(回答 A+B 平均)は80, 4%と前年と比較すると10, 7%の上昇で高い評価を得ている。設問 1 1～1 3については学校評価をする上で重要な一要因であるので、この数値は「良い学校である」と評価して戴いていると受け止めて良いだろう。

設問 1 4 19年度から(回答 A+B 平均)87, 7%と高い数値を示している。特に3年生(回答 A+B 平均)90%、1年生(回答 A+B 平均)90, 4%、低かった2年生でも80%で校則遵守の意識は高いように思われる。保護者の意見の中に生活指導面での「厳しすぎる」、「考え方が古い」などの意見も見られたが、「まだ甘いのではないか」という意見もある。部分的な頭髪や身嗜みなどの違反生徒が各学年に見られるが、以前に比べればかなり減少したと思われる。

設問 1 5 女子高なので男性教員に相談を持ちかける生徒(内容にもよる)は余りいないのではないだろうか。心身面での相談となると、女性教員や養護教諭への相談対応が大半ではないかと思われる。又、精神的な事情であれば、担任、カウンセラーが献身的な対応をしているので、70%近い数値は評価できると思われる。

設問 1 6 19年度から(回答 A+B 平均)80%以上の高い数値をしめしている。22年度は84, 7%と昨年より5, 7%上昇し、(回答 C+D 平均)が減少したことも見逃せない。「保護者から見る行事」、「娘から聞く行事」が高い評価を得ていることは喜ばしいことである。設問 1 1～1 3の評価と比例するものであると思われる。

設問 1 7 19年、20年の40%台から22年は60, 1%に上昇した。生徒会の役員生徒たちの活動(行事等司会や運営)が保護者の目にも留まり、地道に努力している姿勢が徐々に浸透し、評価として得られてきているものと思われる。

設問 1 8 19年から(回答 C+D 平均)65%前後の横這い状態で、数値としては悪くはないと思うが、普段目にしないクラブ活動についてどう評価されているのか、この数値が低いと捉えるのか、判断しがたい。

設問 1 9～設問 2 1 21年、22年ともに70%以上のまずまずの数値である。設問 2 0の A 回答で24, 5%に伸びたことは生活指導や普段の先生方の指導方針が評価されたと思われる。ただ、設問 2 1の数値が前年より伸びているが6

0%に留まっている。総合的な学習の時間(各学年、年2回)を利用して人権教育を実施しているが、保護者側がどのように受け止めておられるのか計り知れない。

設問 2 2 19年から40%～50%の低い数値である。総合的な学習の時間(2年生)で修学旅行前に国際理解について学習するが、ボランティアなどの学習については実施できていないのが現状である。

設問 2 3 余り高い数値とは思えないが(回答 A+B 平均)61%にまで上昇した。年二回の避難訓練を実施、学年においても資料配布をし、教室掲示など、啓発活動を行っている。

設問 2 4 21年(回答 C+D 平均)が63、9%とかなり低い数値であるが、19年、20年、22年の80%以上の数値から考察すれば、耐震工事、机、椅子の入れ替えなど年次美化計画で新設、改善をおこなっているため施設、設備に関してはほぼ満足されていると評価できる。

設問 2 5 21年、22年は(回答 A+B 平均)が余り高いとは思えないが、60%を超える数値になった。学校がどのような点検を実施したかは実際には確認する術が無いので、生徒や保護者会からの情報に留まっているものと思われる。今年に関しては「必要な時に冷暖房を使えるようにしてほしい」という空調に対する要求や2名の生徒がスズメバチに刺される被害に遭ったことへの安全対策に関する要求があった。木々、緑の多い学校として環境が良い反面、虫や動物などに対する安全点検を定期的実施することが求められる。学校美化や設備改善、点検などが実施された場合はメール配信やホームページに掲載し多くの保護者に確認、認識していただくことが必要である。

設問 2 6 毎年80%を超える満足できる数値である。しかし、22年は(回答 C+D 平均)が13、1%と増えているのも気になるところである。

設問 2 7 50%台の低い数値であることから、保護者の要求を推察すれば、「学期ごとの懇談」を希望しているのではないかと思われる。懇談は4月、7月、に2、3年生実施、1年生は7月の1回であるが、保護者会総会時や必要に応じて個別懇談を実施しているので実質はこの数値以上のものであると思われる。

総括

全体的に A,B 約70ポイントを高評価とするならば、27問中15問はクリアーできているし、60ポイントをクリアー基準とするならば、23問は基準に達しているので、先ずは良い評価を頂戴していると思われるが、学習面においては多くの厳しい意見を頂戴した。

特に教員の年度途中の交代で、それに伴う学習内容の変化に戸惑いや対応できない

生徒や離脱間などを感じた生徒がおり、一教員の持つ責任の大きさを感じさせられた。

また、勉強クラブの生徒への今後の指導内容の充実や勉強の苦手な生徒への配慮も怠りなきようにとの意見が目立った。さらに、家庭学習の定着を図るための課題や宿題の要望が結構多い。上位大学への進学や看護系の進学に意識を於いている保護者や生徒が増えてきているのではないかと。勉強クラブや特別クラスの生徒たちをどのように伸ばし、4年生大学への進学意識の向上や入試対策などに力を注いでいき、進学保障を図ることが重要課題となろう。

生活面では頭髪や身嗜みで「もっと厳しく」という反面、ポイント制度に対して「厳しすぎるのではないかと」等、意見を頂戴した。本校としては身嗜みポイント制の継続と頭髪指導の徹底、礼儀、マナー、言葉遣いなどの啓発に力点を置き、教員団の統制ある指導の基に規範意識の向上を図ることが望まれる。生徒たちには「母校を大切にす」愛校心の高揚と女子高としての品位を高める意識を育てる工夫が必要であろう。

学校ホームページやメール配信を通じて行事などの時期や内容を知りたいという保護者の意見が、今回のアンケートを通して案外多いことが伺えた。家庭との連絡を蜜にする方法として「メール配信システム」を取り入れ、有効に活用しているが、保護者や家庭での利用度が低いのではないかとと思われる。加えて、学校での連絡事項が子どもから親へスムーズに届いているのか、また、親子間での会話が成立している家庭がさほど多くはないのではないかと考えられる。

平成23年3月

平成22年度 生徒アンケート集計結果

A:よく当てはまる

B:やや当てはまる

C:あまり当てはまらない

D:全く当てはまらない

(学校全体を見て)

No.	設 問	学年	年度	A	B	C	D		
1	楽しい学校である。	1	21	19.4%	44.8%	23.9%	11.9%		
			22	23.1%	37.1%	12.6%	6.3%		
		2	21	24.4%	38.5%	25.6%	11.5%		
			22	22.2%	44.4%	11.1%	6.9%		
		3	21	45.8%	34.9%	14.5%	6.0%		
			22	33.3%	29.6%	4.6%	1.9%		
		2	コーラス大会は楽しい行事である。	1	21	9.0%	32.8%	31.3%	26.9%
					22	23.1%	35.7%	16.1%	5.6%
2	21			23.1%	26.9%	35.9%	14.1%		
	22			8.3%	33.3%	29.2%	13.9%		
3	21			25.3%	47.0%	19.3%	9.6%		
	22			36.1%	23.1%	7.4%	2.8%		
3	弁論大会は楽しい行事である。			1	21	6.0%	20.9%	37.3%	35.8%
					22	10.5%	25.2%	24.5%	19.6%
		2	21	14.1%	15.4%	41.0%	29.5%		
			22	2.8%	29.2%	31.9%	20.8%		
		3	21	15.7%	21.7%	37.3%	26.5%		
			22	12.0%	25.0%	24.1%	8.3%		
		4	緑涼祭体育の部は楽しかった。	1	21	22.4%	35.8%	25.4%	16.4%
					22	32.2%	30.8%	11.2%	5.6%
2	21			29.5%	37.2%	20.5%	10.3%		
	22			23.6%	36.1%	13.9%	11.1%		
3	21			45.8%	36.1%	12.0%	6.0%		
	22			43.5%	18.5%	4.6%	2.8%		

5	緑涼祭文化の部は楽しかった。	1	21	38.8%	40.3%	11.9%	9.0%
			22	42.7%	26.6%	7.0%	4.2%
		2	21	43.6%	39.7%	11.5%	5.1%
			22	40.2%	31.9%	9.7%	2.8%
		3	21	50.6%	38.6%	8.4%	3.6%
22	45.4%		18.5%	3.7%	1.9%		
6	挨拶がよく出来ている。	1	21	20.9%	49.3%	26.9%	3.0%
			22	25.2%	39.2%	10.5%	5.6%
		2	21	29.5%	34.6%	25.6%	10.3%
			22	20.8%	38.9%	22.2%	2.8%
		3	21	37.3%	50.6%	13.3%	0.0%
22	24.1%		31.5%	13.0%	0.9%		
7	校内の清掃は行き届いている。	1	21	14.9%	50.7%	25.4%	7.5%
			22	26.6%	38.5%	13.3%	2.1%
		2	21	29.5%	46.2%	16.7%	7.7%
			22	18.1%	51.4%	8.3%	6.9%
		3	21	33.7%	48.2%	19.3%	0.0%
22	35.2%		25.0%	7.4%	1.9%		
8	服装や靴の履き方はきちんとしている。	1	21	29.9%	46.3%	22.4%	1.5%
			22	29.4%	30.1%	19.6%	0.7%
		2	21	39.7%	29.5%	20.5%	10.3%
			22	26.4%	38.9%	16.7%	2.8%
		3	21	45.8%	41.0%	14.5%	0.0%
22	26.9%		33.3%	6.5%	2.8%		
9	言葉遣いは丁寧である	1	21	6.0%	46.3%	34.3%	13.4%
			22	15.4%	37.1%	22.4%	4.9%
		2	21	23.1%	35.9%	24.4%	16.7%
			22	9.7%	45.8%	23.6%	5.6%
		3	21	34.9%	43.4%	19.3%	3.6%
22	20.4%		28.7%	13.9%	6.5%		

10	学校にいじめや暴力がない。	1	21	47.8%	41.8%	7.5%	3.0%
			22	28.7%	35.0%	12.6%	3.5%
		2	21	38.5%	25.6%	24.4%	11.5%
			22	33.3%	34.7%	15.3%	1.4%
		3	21	60.2%	32.5%	6.0%	2.4%
			22	41.7%	15.7%	8.3%	3.7%
11	授業は分かりやすく楽しい。	1	21	7.5%	43.3%	38.8%	10.4%
			22	11.2%	32.9%	26.6%	9.1%
		2	21	12.8%	26.9%	44.9%	15.4%
			22	9.7%	37.5%	29.2%	8.3%
		3	21	26.5%	45.8%	21.7%	7.2%
			22	14.8%	28.7%	23.1%	2.8%
12	授業中は静かである。	1	21	4.5%	23.9%	56.7%	14.9%
			22	11.2%	31.5%	28.0%	9.8%
		2	21	16.7%	25.6%	37.2%	17.9%
			22	9.7%	34.7%	30.6%	9.7%
		3	21	24.1%	31.3%	34.9%	10.8%
			22	11.1%	16.7%	32.4%	9.3%
13	クラスはまとまっている。	1	21	13.4%	59.7%	22.4%	4.5%
			22	33.6%	35.7%	10.5%	0.7%
		2	21	30.8%	29.5%	30.8%	9.0%
			22	9.7%	40.3%	29.2%	5.6%
		3	21	51.8%	37.3%	10.8%	1.2%
			22	29.6%	32.4%	5.6%	1.9%
14	先生は教え方を工夫している。	1	21	9.0%	46.3%	35.8%	9.0%
			22	11.2%	42.0%	18.9%	6.3%
		2	21	16.7%	26.9%	41.0%	15.4%
			22	16.7%	38.9%	27.8%	1.4%
		3	21	27.7%	42.2%	28.9%	2.4%
			22	15.7%	34.3%	15.7%	3.7%

15	学校に悩み事を相談できる先生がいる。	1	21	9.0%	29.9%	37.3%	22.4%
			22	9.8%	26.6%	28.0%	14.0%
		2	21	16.7%	25.6%	24.4%	33.3%
			22	19.4%	29.2%	25.0%	11.1%
		3	21	25.3%	39.8%	22.9%	12.0%
22	25.9%		26.9%	13.0%	3.7%		
16	先生はわからないところをわかるまで丁寧に教えてくれる。	1	21	20.9%	46.3%	19.4%	10.4%
			22	14.0%	44.1%	13.3%	8.4%
		2	21	19.2%	29.5%	28.2%	20.5%
			22	16.7%	43.1%	19.4%	4.2%
		3	21	28.9%	49.4%	18.1%	4.8%
22	25.9%		27.8%	10.2%	5.6%		
17	クラブ活動は盛んである。	1	21	19.4%	37.3%	26.9%	14.9%
			22	17.5%	25.2%	23.1%	11.9%
		2	21	28.2%	24.4%	28.2%	16.7%
			22	19.4%	31.9%	26.4%	6.9%
		3	21	28.9%	38.6%	22.9%	10.8%
22	23.1%		34.3%	9.3%	2.8%		
18	進路に関しての学習や体験が多くあり役に立つ。	1	21	28.4%	43.3%	19.4%	9.0%
			22	21.7%	33.6%	18.2%	6.3%
		2	21	17.9%	39.7%	29.5%	12.8%
			22	16.7%	37.5%	26.4%	4.2%
		3	21	28.9%	41.0%	21.7%	9.6%
22	16.7%		35.2%	14.8%	2.8%		

(自分の学校生活について)

No.	設 問	学年	年度	A	B	C	D
1	学校へ行くのが楽しい。	1	21	19.4%	43.3%	19.4%	17.9%
			22	22.4%	35.0%	15.4%	7.0%
		2	21	28.2%	41.0%	14.1%	16.7%
			22	19.4%	36.1%	15.3%	13.9%
		3	21	38.6%	37.3%	18.1%	7.2%
			22	37.0%	19.4%	8.3%	4.6%
2	コーラス大会に	1	21	17.9%	31.3%	26.9%	23.9%
			22	28.7%	31.5%	13.3%	7.0%
		2	21	30.8%	24.4%	32.1%	12.8%
			22	19.4%	30.6%	20.8%	13.9%
		3	21	42.2%	42.2%	10.8%	6.0%
			22	44.4%	17.6%	3.7%	3.7%
3	弁論大会積極的に参加した。	1	21	6.0%	29.9%	31.3%	31.3%
			22	16.8%	23.1%	22.4%	18.2%
		2	21	20.5%	19.2%	38.5%	21.8%
			22	13.9%	25.0%	30.6%	15.3%
		3	21	22.9%	39.8%	24.1%	14.5%
			22	24.1%	23.1%	14.8%	7.4%
4	緑涼祭体育の部に積極的に参加した。	1	21	22.4%	32.8%	23.9%	20.9%
			22	35.0%	28.7%	9.8%	7.0%
		2	21	32.1%	37.2%	20.5%	10.3%
			22	29.2%	31.9%	12.5%	11.1%
		3	21	48.2%	34.9%	13.3%	4.8%
			22	45.4%	15.7%	5.6%	2.8%
5	緑涼祭文化の部に積極的に参加した。	1	21	34.3%	41.8%	10.4%	13.4%
			22	44.1%	25.2%	5.6%	5.6%
		2	21	46.2%	33.3%	10.3%	10.3%
			22	34.7%	33.3%	15.3%	1.4%
		3	21	50.6%	41.0%	3.6%	6.0%
			22	51.9%	13.0%	2.8%	1.9%

6	挨拶をよくしている。	1	21	20.9%	50.7%	20.9%	7.5%
			22	33.6%	30.1%	13.3%	2.8%
		2	21	38.5%	26.9%	26.9%	7.7%
			22	26.4%	40.3%	16.7%	1.4%
		3	21	56.6%	37.3%	6.0%	1.2%
			22	39.8%	24.1%	2.8%	2.8%
7	清掃に参加している。	1	21	23.9%	40.3%	26.9%	9.0%
			22	43.4%	30.8%	4.9%	1.4%
		2	21	32.1%	39.7%	14.1%	14.1%
			22	23.6%	40.3%	18.1%	2.8%
		3	21	49.4%	41.0%	8.4%	2.4%
			22	32.4%	26.9%	8.3%	1.9%
8	服装や靴の履き方をきちんとしている。	1	21	49.3%	32.8%	11.9%	6.0%
			22	51.7%	24.5.1%	2.8%	0.7%
		2	21	51.3%	28.2%	16.7%	3.8%
			22	40.3%	36.1%	5.6%	2.8%
		3	21	57.8%	33.7%	8.4%	1.2%
			22	47.2%	15.7%	3.7%	2.8%
9	言葉遣いは丁寧で、敬語も使っている。	1	21	11.9%	50.7%	22.4%	13.4%
			22	28.7%	33.6%	14.0%	2.8%
		2	21	35.9%	35.9%	20.5%	7.7%
			22	19.4%	38.9%	25.0%	1.4%
		3	21	42.2%	47.0%	8.4%	3.6%
			22	30.6%	30.6%	4.6%	3.7%
10	学校で親しい友人がいる。	1	21	68.7%	23.9%	3.0%	4.5%
			22	48.3%	25.9%	4.2%	2.1%
		2	21	67.9%	20.5%	9.0%	2.6%
			22	47.2%	25.0%	9.7%	2.8%
		3	21	68.7%	28.9%	3.6%	0.0%
			22	49.1%	14.8%	3.7%	1.9%

11	授業はしっかりと聞いている。	1	21	17.9%	52.2%	23.9%	6.0%
			22	28.0%	35.0%	14.0%	2.8%
		2	21	34.6%	38.5%	17.9%	9.0%
			22	22.2%	41.7%	20.8%	0.0%
		3	21	42.2%	44.6%	13.3%	1.2%
			22	27.8%	26.9%	11.1%	3.7%
12	家庭学習をしている。	1	21	6.0%	13.4%	38.8%	41.8%
			22	9.8%	21.0%	28.0%	21.0%
		2	21	15.4%	10.3%	32.1%	42.3%
			22	11.1%	19.4%	37.5%	16.7%
		3	21	20.5%	27.7%	22.9%	28.9%
			22	18.5%	14.8%	20.4%	15.7%
13	今のクラスが好きだ。	1	21	41.8%	44.8%	7.5%	6.0%
			22	47.6%	20.3%	11.2%	1.4%
		2	21	35.9%	33.3%	20.5%	10.3%
			22	25.0%	36.1%	15.3%	8.3%
		3	21	55.4%	31.3%	10.8%	3.6%
			22	38.9%	22.2%	2.8%	5.6%
14	授業は分かりやすい。	1	21	9.0%	53.7%	29.9%	7.5%
			22	11.9%	37.1%	24.5%	7.0%
		2	21	15.4%	24.4%	38.5%	21.8%
			22	15.3%	36.1%	29.2%	4.2%
		3	21	28.9%	41.0%	26.5%	4.8%
			22	19.4%	31.5%	11.1%	7.4%
15	学校に悩み事を相談できる先生がいる。	1	21	10.4%	25.4%	28.4%	34.3%
			22	12.6%	25.2%	25.9%	15.4%
		2	21	17.9%	17.9%	28.2%	34.6%
			22	19.4%	30.6%	19.4%	15.3%
		3	21	31.3%	39.8%	19.3%	10.8%
			22	28.7%	22.2%	10.2%	8.3%

16	わからないところは先生に質問に行く。	1	21	10.4%	37.3%	32.8	19.4%
			22	17.5%	27.3%	%	10.5%
		2	21	15.4%	28.2%	16.7%	37.2%
			22	19.4%	25.0%	26.4%	13.9%
		3	21	26.5%	42.2%	19.3%	13.3%
			22	29.6%	19.4%	12.0%	8.3%
17	クラブ活動に参加している。	1	21	34.3%	13.4%	6.0%	46.3%
			22	34.3%	11.2%	7.0%	27.3%
		2	21	51.3%	7.7%	6.4%	34.6%
			22	27.8%	8.3%	9.7%	38.9%
		3	21	39.8%	22.9%	4.8%	33.7%
			22	31.5%	14.8%	3.7%	19.4%
18	なりたい職業や進学したい学校を決めている。	1	21	23.9%	26.9%	23.9%	25.4%
			22	26.6%	23.8%	16.1%	14.0%
		2	21	32.1%	28.2%	21.8%	16.7%
			22	26.4%	20.8%	22.2%	15.3%
		3	21	63.9%	27.7%	6.0%	3.6%
			22	51.9%	11.1%	1.9%	4.6%

平成22年度 生徒アンケート分析

設問1の(全)楽しい学校である、(自)学校へ行くのが楽しい、では、全学年を通して昨年よりは若干ポイントは下がったが、A,B60ポイント以上を維持しており、先ずは楽しく学校生活を送れていると思われる。特に C、D のポイントが大幅に下がったことは注目すべき点で、学校の雰囲気が良く、安心して楽しく学校に登校できているものと思われる。

設問2「コーラス大会は楽しい行事である。」では、2、3年ではポイントが下がったが、1年はA,B60ポイント近くまで上がっている。また、「積極的に参加した。」では、1、3年が A,B60ポイントを超え、全体的には楽しく参加できたものと思われる。特に C,D に関しては(学)(自)共に昨年よりポイントが大幅に下がったことは、大会へ向けての取り組む姿勢に良い変化が見られたものと思われる。

設問3 「弁論大会は楽しい行事である。」では全学年を通して A,B30ポイント台で高い数値ではないが、昨年より若干ではあるが上がっている。「積極的に参加した。」のポイントは3年で下がり、1,2年は昨年と変わりなく、関わる生徒が1名でクラス全体に関わるのが少ないことも関与しているものと思われる。コーラス大会と同様に C,D のポイントが大幅に下がったが、以前として(学)(自)30~40ポイントと積極的に取り組めない生徒たちが3,4割程度いることは、昨年の分析と同様で個人の取り組みとなるので全体的な関わりが希薄傾向にあり、弁論への満足度は低いものと思われる。

・設問 4・5の「緑涼祭体育の部」、「文化の部」に関しては、全体を通してA,B約10~20ポイント昨年より下回っているが、C,Dのポイントも下がっていることが評価できる。「体育の部」でA,B約60ポイント、「文化の部」で約70ポイントの数値があり、全体的に積極的に取り組んでいる様子がうかがえるものと思われる。

設問6 「挨拶がよく出来ている。」では、昨年度より1,2年でA,B5ポイント減、3年で32ポイント減となっている。C,Dのポイントも下がっているが、基本的な生活習慣の基盤を成す挨拶が全体を通して約60ポイントと昨年来約13ポイント下回ったことは何故か、挨拶を交わすことの意味や重要性を生活指導からも啓発していくことが大切と思われる。

・設問6~10の学校生活で特に昨年の3年生のポイントが非常に高く、それと比較すれば今年の3年生は見劣りするの否めないが、約60ポイント前半~50ポイント前半の数値が多く、3年生として模範になって、下級生を牽引する立場としては、少し物足りない数値であると思われる。特に設問9の「言葉遣いは丁寧である。」は全学年約50ポイント程度で余り良い数値とは思えない。設問6との結びつきもあろうかと思われるので、生活指導のみならず、全教員が意識して教育、指導に当たり、生徒の意識向上を図らなければならないと思われる。

設問10(学)学校にいじめや暴力がない、(自)学校で親しい友人がいる、では全学年を通して昨年のポイントを下回り、1年では20ポイント強数値が下がった。また、C,Dポイントも1,3年で昨年より5ポイント強上がり、いじめや嫌がらせなどが起きたであろうと思われる。

・設問11~16で、設問11,12(学)授業は分かりやすく楽しい、約45ポイント、(自)授業はきっちり聞いている、約60ポイント、(学)授業中は静かである、約35ポイント、(自)家庭学習をしている、約31ポイント

授業はきっちり聞いているが、一部の生徒が私語のために授業を乱したりしているのではないかとと思われる。家庭学習のポイントも1,2年では上がったが、3年で下がっている。アンケートを実施した時期も昨年と同じ頃なので、15ポイント下がったことは大半の生徒が進路決定を済ま

せ気の弛みもあったものと思われる。ただし、全体的な数値として約30ポイント程度では満足な数値とは言えない。

楽しくて分かり良い授業の展開を教師がしっかりと進める中で、生徒たちが授業をしっかり聞き、課題や宿題に積極的に取り組ませることで、進学意識の向上を図る工夫をしていかなければ、この数値は上がってはいかないと思われる。

設問14, 15, 16は生徒からの評価は約50ポイント前後で余り高くはない。全体的にC,Dポイントは昨年度より下がったが、依然として約30ポイントを超えており、悩みを抱え込んだ生徒や気安く質問などが出来ない生徒が結構いることが覗える。担任、学年団では生徒たちと信頼関係や安心感を形成すべく日々努力を重ねていることと思われるが、十代の若者の心情に深く関わっていくには数多くの障壁があるように思われる。

- ・設問17〔自〕クラブ活動に参加している。のポイントが A,B 全体で約43ポイントと余り高い数値とはいえない。特に運動部の加入人数はバレー部を除くと少数であり、文化部の活動が大半である。外部広報としても運動部の活性化は急務であることは教員間でも承知のことで、生活指導部や顧問会議などで検討をいただいているが、人的な問題も含め中々妙案がない状況である。
- ・設問18では生徒の進路意識についての設問であるが、昨年より大幅に下回った。進路指導部では総合的な学習やロング・ホームルームの時間を利用し、進路調査や進学説明などを実施し、進路意識の向上に時間を費やした。ただ、生徒たちの意識にまでは浸透しなかったのか、A,B 約50ポイント前半の数値に留まり、来年度に向けての向上策に課題を残したと思われる。